

第1回 路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会

平成28年7月15日(金) 10:00~

岡山市役所 3階会議室

■質疑の要旨 (1/3)

組織名	質問・意見	事務局回答
政森専務理事 バス協会	・駅前交差点の改良により、駅前が混雑しないようにして頂きたい。	・県警と協力しながら、円滑な交通処理ができるように検討していきたい。
	・駅前広場は岡山県の玄関だと思う。もう少し駅前広場全体を見て絵を描いて頂きたい。	(なし)
梶川会長 タクシー協会	・駅周辺の交通について、タクシーだけというわけにはいかないだろうが、バスと合わせて優先されるように検討していただきたい。	・駅前の交通量については、これまで平日、休日4回調査をしている。それらを踏まえて駅前交差点の交通処理を検討していきたい。
池田所長 岡山国道事務所	・現在、駅前交差点を通過する交通は多く、こういった交通は排除すべき。通過交通を排除すれば、それほど渋滞しない交差点になり、タクシーやバスのレーンを設けることは不可能なことではないと考えている。	(なし)
	・駅前広場については、いろいろなものが置かれていたり、座るところや日陰がなかったりして、イベントに利用しづらい。イベント時に使いやすく、みんなが憩えるようにして頂きたい。現在の広場は憩える場所にはなっていない。	(なし)
井上会長 出石地区連合町内会	・町内会には、乗り入れについて根強い反対があることをご理解いただきたい。 ・路面電車の乗り入れを前提に検討するのではなく、まず駅前広場全体のあり方を検討するべきである。	・以前から、検討の順番が逆だという意見はいただいているが、路面電車の乗り入れを含め、駅前広場の歩行者動線、景観等についての基本計画を取りまとめていくので、積極的にご意見をいただきたい。
福武理事 駅前商店街振興組合	・この会議の検討結果は、どのような効力を持つのか。	・あり方検討会は、委員の皆様のご意見を聞く場と考えている。この検討会の結果を踏まえて、市が最終的に判断する。
	・駅前商店街、本町、後楽園方面への歩行者動線が遮断され、回遊性が損なわれるため、対策をお願いしている。 ・電停、軌道の位置を含めた乗り入れの見直しを求めているが全く案が出てこない。	・路面電車の乗り入れにより駅前商店街への動線を狭めるということは、その他の地区へ展開していくための回遊性にも影響することは承知している。 ・駅前広場の中に設ける路面電車の駅を現計画より少し南側に設置すること、一般車の乗降場側に設置することが考えられるので、今後検討していく。

第1回 路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会

平成28年7月15日(金) 10:00~

岡山市役所 3階会議室

■質疑の要旨 (2/3)

組織名	質問・意見	事務局回答
若林委員長 商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> 平面でのみ検討することにより、本来のあるべき姿を実現できなくなっているはいけない。 	(なし)
	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場には、観光バスの乗り入れができない。現在の観光バス利用者は、駅の裏で降ろされて、狭い道を通って荷物を運んでいるという印象を受けている。 	(なし)
上田教授 ノートルダム清 心女子大学	<ul style="list-style-type: none"> 社会が高齢化していく中で、路面電車の乗り入れにより公共交通を便利にすることは、住民だけでなく、来訪者にとっても重要である。・他都市でも路面電車に対する検討が注目されている。 20~30年先を考え、かつ、今後の予算も考え、今、手を打たないと前に進まないと考える。 今回がよい機会なので、今、景観、交通量、駅前広場を踏まえながら検討するべきである。 	(なし)
弥田准教授 岡山理科大学	<ul style="list-style-type: none"> 来街者や市民に対して、駅としての印象が弱い。 駅前広場だけではなく、駅舎も一緒に検討したほうが効果的だと考える。 	(なし)
橋本准教授 岡山大学	<ul style="list-style-type: none"> 駅から降りてきた時に、見通しがきかず、楽しく、わくわくする街だと感じられない。桃太郎大通りを感じられるようにすべき。 駅前広場の上にデッキを設けて、展望機能や集合場所などを持つてくると広がりを持った空間が確保できる。そうすると、地上を公共交通のために使うことができる。 現状の駅前広場は、いろいろ詰め込み過ぎて使いつらいのは明らか。この中に、路面電車を乗り入れると、ゴミゴミしたイメージになる。晴れの国としての開放感を演出すべき場所であるのに、このような計画案で本当に20年後に伝えていけるのか。確かに、地下街の上に構造物をつくるのは大変だということは分かるが、今の技術で本当に出来ないのか、どうすれば出来るのかを考える必要がある。 岡山の中心である駅前広場をどういう風にPRし、使いやすくするかということに執着心がないように思えてならない。 	<ul style="list-style-type: none"> 桃太郎大通りを見せることで、駅を降りた時に、岡山に来たと感じられるようにしたいと考えている。 駅前広場の下には地下街があり、この上にデッキをつくるとなると、地下街を再整備することが必要になってくる。また、これまでもデッキ案を検討した際に制約が多くあるという認識を持っており、今回はデッキの整備までは難しいと考えている。 デッキにするかどうかは、併行して議論していくとして、駅前広場にイベント用のステージを設ける等の高低差を設けることは個人的には良いと思う。そうすることで、見通しが確保できると考え、一つの案として考えたい。加えて、皆さんの意見を聞いて検討していきたいと考えている。

第1回 路面電車乗り入れを含めた岡山駅前広場のあり方検討会

平成28年7月15日(金) 10:00~

岡山市役所 3階会議室

■質疑の要旨 (3/3)

組織名	質問・意見	事務局回答
宮本会長 障害者団体連合会	<ul style="list-style-type: none">・路面電車から直接 JR 駅まで行けるのは良いことだと思う。・障害者は路面電車を使うことは少なく、バスの方が多い。これまでもバス業界にノンステップバスの導入等の要望をしている。	
阿部理事・副学 長 座長	<ul style="list-style-type: none">・現在の駅前広場整備から20年近くが経っていることから、そろそろ、見直してもよい頃ではないかと思う。専門家の方もいらっしゃるのので皆さんの意見を聞ければと考えている。・本日いろいろな意見があり、検討の方向が定まったとは言い難いが、この検討会は、規約にもある通り、路面電車の乗り入れを契機とした駅前広場を検討することを目的にしていることをご認識頂きたい。	

